

遠州灘海浜公園江之島地区（大会誘致ゾーン）基本計画について

1 遠州灘海浜公園江之島地区の位置づけ

遠州灘海浜公園江之島地区は、「ビーチ・マリンスポーツ事業化計画（H30.12）」において「大会誘致ゾーン」に位置づけた。「各種ビーチスポーツの国際・全国レベルの大会や合宿、強化トレーニングに使用できる施設を整備する」と定めており、本基本計画で施設整備の規模を明らかにした。

2 整備の概要

- 敷地面積：約 37,000 m²
- センターコート：1 か所（常設観客席（約 1,700 席）、更衣室、倉庫を付属）
- サブコート：2 か所
- 管理棟 延床面積 約 1,200 m²（事務室、会議室、倉庫、飲食店など）
- イベント広場 約 4,500 m²
- 駐車場（2 か所 合計約 130 台分）

3 整備スケジュール予定

- R3. 2～ 基本設計、地質調査等（11 月補正予定）
- R3.10～ アーチェリー場、屋外水泳場（50m）解体工事
- R4. 2～ 実施設計
- R5. 4～ ビーチコート本体工事
- R6. 7～ 供用開始

【参考】実施可能なビーチスポーツ（他都市の事例参考）

主なビーチ施設	ビーチバレー	ビーチサッカー	ビーチラグビー	備考
遠州灘海浜公園 江之島地区 (静岡県浜松市)	6～12 面	3 面	3 面	常設観客席 1,700 席 ビーチアルティメット 1 面可
川崎マリエンビーチコート (神奈川県川崎市)	4 面	×	×	JOC 認定ナショナルトレーニングセンター強化拠点施設 観客席は仮設
ひらつかビーチパーク (神奈川県平塚市)	10 面	1 面	1 面	全国大会の実績が多い 観客席は仮設が必要
碧南緑地ビーチコート (愛知県碧南市)	6 面	2 面	△	多様なビーチスポーツに対応可能であるが、大規模な大会には不向き
せんなん里海公園 潮騒ビバレー・ときめきビーチ (大阪府岬町)	10 面	△	△	常設観客席 3,000 席 ビーチサッカーの公式戦には利用できない。

(例) ひらつかビーチパーク

令和元年 5 月 18～19 日

ビーチバレーボールジャパンツアー平塚大会：来場数=のべ約 10,000 人

遠州灘海浜公園 江之島地区整備基本計画（案）の概要

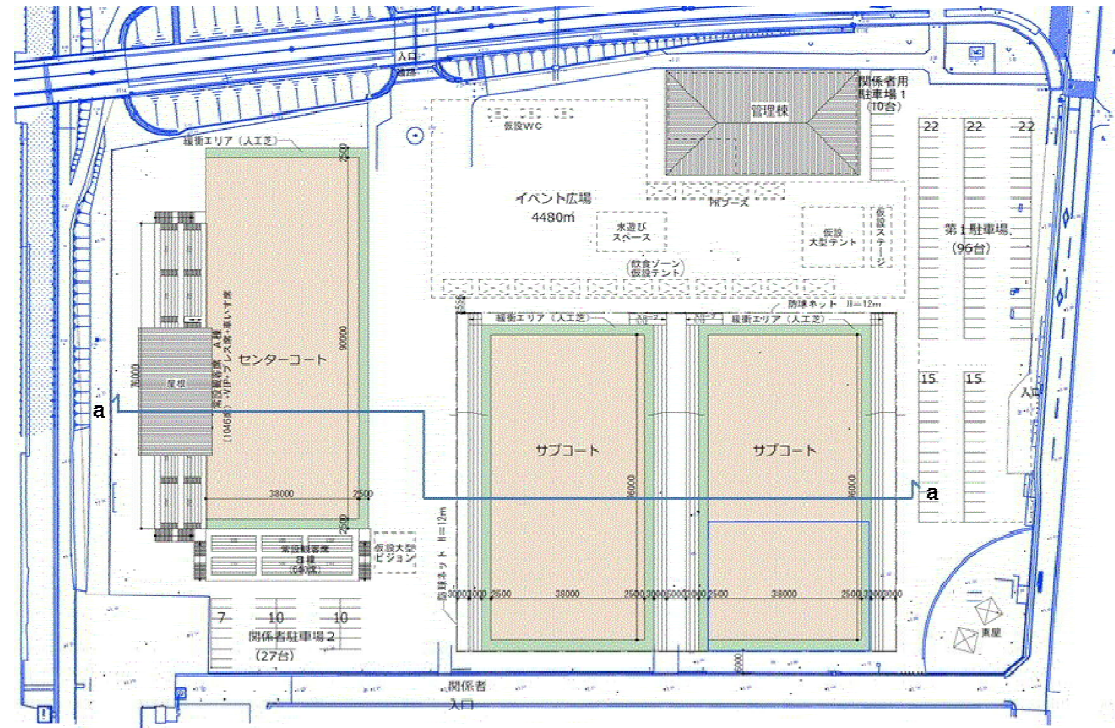
基本的な考え方

各種ビーチスポーツの国際・全国レベルの大会や合宿、強化トレーニングに使用できる施設を整備する。（平成30年12月策定ビーチ・マリンスポーツ事業化計画）

位置図



全体配置図



敷地断面図



整備概要

- 敷地面積：37,000㎡
- センターコート：1か所（常設観客席（約1,700席）、更衣室、倉庫を付属、観客席は仮設による増設可能（常設と併せて3,000席程度まで））
- サブコート：2か所
 - ※ビーチバレー12面、ビーチサッカー3面、ビーチラグビー3面
 - ※センターコートはビーチアルティメット対応のサイズ
- 管理棟 延床面積 約1,200㎡（事務室、会議室、倉庫、飲食スペースなど）
- イベント広場 約4,500㎡
- 駐車場（2か所 合計約130台分）

整備スケジュール

基本設計 2021年 2月～2022年 1月 実施設計 2022年 2月～2023年 1月
 整備工事 2023年 4月～2024年 6月
供用開始 2024年7月予定